

住宅が密集している

▶ 燃え広がりやすい

道が狭い 傾斜地

▶ 避難しにくい
▶ 消防車や救急車が入りにくい

古い建物が多い

▶ 燃えやすい
▶ 倒壊して避難の妨げに

大地震の被害想定

その7割は

火災

によるものです。

いざという時に備えて、地震火災の対策しませんか？

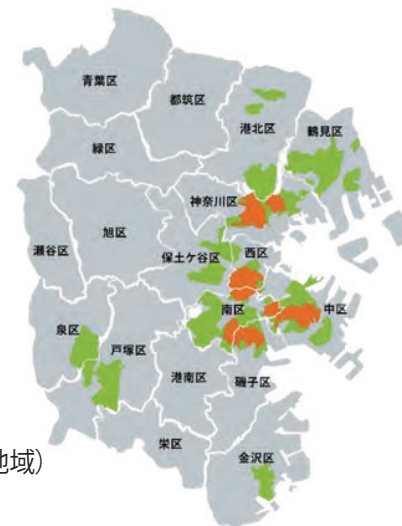
横浜市では、令和7年度から地震火災対策の支援メニューを
新規・拡充して、対策を加速させます！

写真提供：神戸市

重点対策地域とは

平成24年の地震被害想定をもとに、地震時の火災による延焼危険性の特に高い地域として、建築物の防火規制や除却・建替えへの補助など、重点的に地震火災対策の取組を実施している地域です。

神奈川区、西区、中区、南区、磯子区の一部の地域を指定しています。



重点対策地域(不燃化推進地域)
対策地域



詳細はこちらをご覧ください

お問い合わせ

横浜市都市整備局 防災まちづくり推進課



045-671-3595



045-663-5225

〒231-0005
横浜市中区本町6-50-10 市庁舎29階



横浜市 地震火災対策



令和7年度から新規・拡充する個人・家庭向けメニュー

新規メニュー

延焼火災から
命を守りたい

除却・建替え補助に加え、部分的な改修補助を新設

窓などの不燃化(防火)改修
上限100万円補助



火災に強い窓
改修で
避難時間を確保

拡充メニュー

これまで補助率1/2だったものを拡充

通電火災を防ぐ
感震ブレーカーの
器具代全額補助

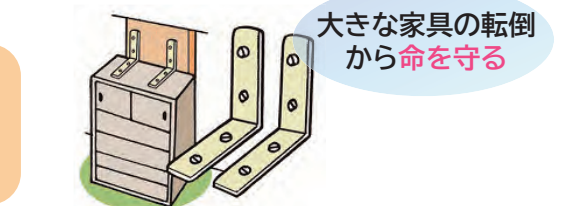


地震時に自動でブ
レーカーを落とし、
通電火災を防止

地震の出火を
防ぎたい

これまで器具の取付支援のみだったものを拡充

高齢者・障害者等の世帯へ
家具転倒防止器具の
設置費全額補助



大きな家具の転倒
から命を守る

建築物の安全性を
確認したい

旧耐震住宅※のみだった補助対象を拡充

平成12年5月以前の
木造住宅へ無料診断や
耐震改修補助



耐震補強で
家の倒壊を防ぐ

※昭和56年5月以前の旧耐震基準で建築された木造住宅

耐震補強工事の例

重点対策地域^{※1}の主な個人・家庭向け地震火災対策支援メニュー

※1 【重点対象地域】：神奈川区、西区、中区、南区、磯子区の各一部（詳しくは裏面に記載）
 ※2 過去2年間、世帯員全員の住民税が非課税である世帯

お悩み事

支援メニュー概要 ※各種制度は別途要件がありますので、詳細はWebサイト又は問合せ先にご確認ください。

お問合せ先 ☎ 市外局番は「045」です。

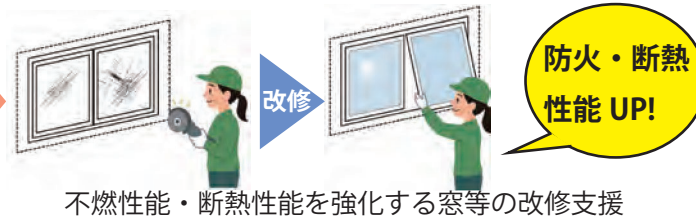
建築物の
解体・新築・改修
をしたい

延焼火災から命を守りたい

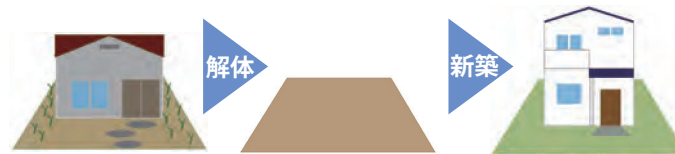
老朽建築物を解体したい

燃えにくい建築物を建築したい

木造住宅
（平成12年5月末以前に建築）
を耐震改修したい



不燃性能・断熱性能を強化する窓等の改修支援



老朽建物の解体や耐火性の高い建築物の新築支援



大地震時の建物倒壊等を防ぐ耐震改修支援

防火性能・断熱性能の高い窓等への
改修費用を補助します。（上限100
万円/棟、複数回に分けて申請可）

解体や耐火性の高い建物への新築
工事費用をそれぞれ上限150万円
（最大300万円）まで補助します。

耐震改修工事費用を補助
一般世帯：上限115万円
非課税世帯^{※2}：上限155万円

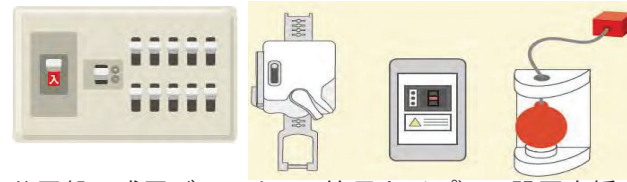
都市整備局防災まちづくり推進課
☎ 671-3595

建築局建築防災課
（耐震事業担当）
☎ 671-2943

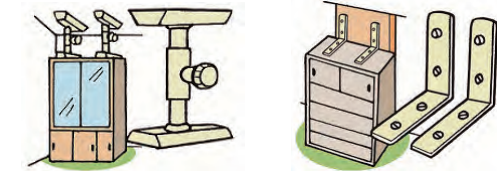
地震時の出火を
防ぎたい

感震ブレーカーを
取り付けたい

家具転倒防止器具を
取り付けたい



分電盤に感震ブレーカー（簡易タイプ）の設置支援



タンスや棚等に家具転倒防止器具の設置支援

「簡易タイプ」の購入費を全額補助し、
機器を自宅に送付。高齢者・障害者
等のみの世帯は取付支援します。

高齢者・障害者等のみの世帯へ、
購入費を全額補助し、機器の取付
支援をします。

船山株式会社
☎ 0120-993-918
総務局地域防災課
☎ 671-3456

株式会社アイリスプラザ ユニディ狛江店
☎ 03-5438-5511
総務局地域防災課
☎ 671-3456

発災時スムーズに
避難できるように
したい

危険なブロック塀を改善したい

自宅前の狭い道路を拡幅したい



ブロック塀等の除却、改善工事の支援



狭あい道路の拡幅整備の支援

除却工事、及び除却工事と併せて
行う軽量フェンス等の新設工事費用
を補助します（上限50万円）

「整備促進路線」に指定された
道路の拡幅工事費の補助や
市による舗装を実施します。

建築局建築防災課
（事務担当）
☎ 671-2930

（狭あい道路担当）
☎ 671-4544

建物の安全性を
確認したい

建物の安全性を確認したい

耐火性能や耐震性能等の確認のため、専門家を無料派遣します。

都市整備局防災まちづくり推進課
☎ 671-3595



すでに多くの人が
始めています！

※3 令和4年度時点の累計

感震ブレーカー



約**2万戸**^{※3}のご家庭が
補助を受けて設置しました！

解体・新築



約**2千軒**^{※3}が
補助を利用して建て替えられました！

初期消火器具



約**350基**^{※3}を
自治会町内会等が新たに設置しました！

各支援メニューの詳細
はこちら（リンク集）

